

小平市議会定例会 一般質問通告書

質問の方式 一問一答方式

質問件名 若者から高齢者まで投票しやすい環境整備を

【質問要旨】

4月に行われた市長選挙、市議会議員補欠選挙の投票率は、いずれも34%台と高くない数字となりました。要因については、必ずしも投票所の環境だけではない面もあることは認識していますが、いっぽうで「これまで必ず選挙に行っていたけれど、歳をとって投票所まで歩いていけなくなった」「投票に行きたいけれど、仕事が忙しくて行けない」という市民の声も聞いています。

また、昨年2016年は改正公職選挙法施行により、18歳選挙が始まり10代の有権者に向けてさまざまな試みがなされましたが、その行方も気になるところです。この法改正では、投票日に駅や商業施設など利便性の高い場所で投票できる「共通投票所」の設置も可能になりました。全国的には実施が少なかったようですが、投票環境を整えるためには発想転換が必要です。時代に合った投票所整備を考えていくために、以下の質問をします。

- ① 4月の市長選挙、市議会議員補欠選挙における18歳と19歳有権者の投票率は。
- ② 市内の高校や大学と連携しての模擬投票や啓発事業への今後の展望は。
- ③ 若い世代の投票立会人募集などを行っているが、その目的と今後の展開は。
- ④ 高齢者や障がい者のために投票所を増やすことや、投票日に公共交通の活用を考えられないか。
- ⑤ 投票所の環境整備のために国や東京都に要望していることはあるか。
- ⑥ 投票管理者、投票立会人、開票管理者、開票立会人、選挙長、選挙立会人の報酬など投票・開票に関わる人件費はどのようにになっているか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2017年5月29日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 日向 美砂子

受付番号【 】

26	25	24	23

— (/)